

日帰りドックを受診される方へ

～必ずよくお読み下さい～

- 1、 受診日 予約された日にお越しください
- 2、 受付時間 **午前 8 時 ～ 午前 8 時 30 分**
(受付時間に遅れる場合や受診できなくなった方は、速やかにご連絡ください。)
- 3、 受付場所 3階 保健福祉活動室 (H 健康診断ドック)
- 4、 持参する物
 - **健康保険証**
 - 問診票 (記入して当日持参下さい。)
 - 受診券
 - 過去の健診結果通知票
 - 便スティック
 - お薬手帳 (薬の説明がかかれたもの)
 - **内履き (すっぽり履ける靴タイプが理想)**◎付加健診を予約された方
 - コンタクトレンズ使用中の方は、できるだけ**眼鏡**でご来院下さい。(コンタクトレンズで来院希望の場合は、交換用のコンタクトレンズ、ケースをご持参下さい。)
- 5、 薬を服用している方は、ドック受診の為朝の内服が出来ない事を主治医に確認して下さい。又、当日は現在治療されていることを必ず看護師までお知らせ下さい。
- 6、 妊娠中、または妊娠の可能性のある方は必ず検査の前にお申し出下さい。
- 7、 受診当日の朝食や飲食は一切出来ません。
受診前日の午後9時以降の飲食も出来ません。
ただし、脱水・熱中症予防のため受診当日午前6時までであればコップ1杯(約200ml)の水は飲んでかまいません。(水以外の飲み物は飲まないで下さい。)
- 8、 検便採取時は大腸がん検査用の便スティックの注意事項に留意して下さい。
便スティックは当日以外は受付できませんのでご了承下さい。
- 9、 **当院では転倒防止のために、必ず内履きを持参していただいております。**
安全に検査を行うためにも、どうかご協力下さいますようお願い致します。
また、寒くならないよう必要に応じて羽織り物などの準備をお願い致します。
- 10、 年齢に関わらずお1人で移動困難な方や、質問への応答が難しい方は付き添いをお願いしております。
- 11、 完全予約制ですので**変更される方は遅くとも一週間前までに必ずご連絡下さい。**
変更の際はご希望に添えない場合もあることを予めご了承下さい。
- 12、 受診される方の全身状態・日常生活の状態に応じて、当日医師と相談の結果、検査ができない場合もありますのでご了承下さい
- 13、 入口に番号札を置いております。
早くご来院された方は、番号札をお取りになってお待ち下さい。

※グルコース濃度測定器「Free Style リブ」を装着されている方は新しい予備のセンサーをご持参下さい。
新しい予備のセンサーの持参がない場合は、X線検査全て実施できません。ご了承下さい。

〒018-4221

秋田県北秋田市下杉字上清水沢16番29

北秋田市民病院 保健福祉活動室

TEL 0186-62-7010(直通)

※ご不明の点についてのお問い合わせは
右記までお願い致します。

人間ドック・健診をご利用される方へのご注意

～必ずよくお読み下さい～

お申し込み前に必ずお読み下さい。

北秋田市民病院では、安全に検査を受けていただけるように、実施基準を設けております。

要件が適用される受診者様には、規定により特定の検査を受診いただけません。予めご了承のうえ、お申し込みいただきますようお願い申し上げます。

1. 感染症対策について

■以下の症状がある方は健診を受けられない場合があります。

事前にご相談下さい。

- ・37.5度以上の発熱
- ・おう吐の症状
- ・目に強い充血
- ・その他体調が悪い

2. 妊娠している方

- ・放射線撮影、子宮頸がん・卵巣腫瘍検診はご遠慮いただいております。

3. 胃部X線検査（胃透視、胃バリウム検査）

- ・「胃X線検診のお知らせ」を必ずお読み下さい。

また医師が胃部X線検査を不可と判断した場合、検査できません。ご了承下さい。

4. 心臓ペースメーカー、埋め込み型除細動器を挿入されている方

- ・事前にご相談下さい。

5. 介護認定を受けられている方

- ・事前に必ずお申し出下さい。

実施できる検査と実施できない検査があります。

当日は必ず付き添いをお願いします。

6. 1年以内に手術を受けられている方

- ・事前に必ずお申し出下さい。

実施できる検査と実施できない検査があります。

7. グルコース濃度測定器「Free Style リブレ」を装着されている方

- ・事前に必ずお申し出下さい。

8. 体重が120kg以上の方

- ・事前に必ずお申し出下さい。

実施できる検査と実施できない検査があります。

9. 80歳以上の方

- ・事前に必ずお申し出下さい。

実施できる検査と実施できない検査があります。

〒018-4221

秋田県北秋田市下杉字上清水沢16番29

北秋田市民病院 保健福祉活動室

TEL 0186-62-7010(直通)

※ご不明の点についてのお問い合わせは
右記までお願い致します。

胃 X 線検診のお知らせ

胃 X 線検診（バリウムでの検査）を安全に行うために、下記について必ずご確認ください。

1. 検査方法について

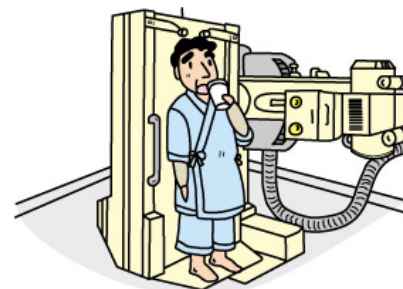
胃を膨らませるお薬（発泡剤）とバリウムを飲みます。検査終了までゲップは我慢して下さい。
胃の粘膜によくバリウムを付着させるため、撮影台の上で回転したり、上下逆の体位になることがあります。

2. 胃 X 線検診を受けられない方

安全に検査を行うために、下記に示すような既往歴のある方もしくは安全に検査をすることが困難であると思われる方は、胃 X 線検診は受けられません。

すでに胃 X 線検診を申し込まれている場合には、事前に必ず下記までご連絡下さい。

- 過去1年以内に（消化器疾患、心臓疾患、呼吸器疾患、頭部）の手術をされた方
- 過去1年以内に虚血性心疾患や脳血管疾患の病気をされた方、もしくは1年以内に虚血性心疾患や脳血管疾患の発作があった方
- 透析や心臓疾患のため、水分制限のある方
- 認知症や精神疾患があり、指示通りに動くことができない方
- 慢性呼吸器疾患で在宅酸素療法をされている方
- 腸捻転、腸閉塞の既往がある方
- 検査当日まで3日間排便のない方
- 検査当日の体調に不安がある方
- 検査当日に咳症状が認められる方
- 喘息で発作治療中の方
- バリウムのコップを自分で持って飲むことができない方
- 自力で立ってられない、または撮影台の手すりを掴むことが困難な方
- 麻痺や体の痛みのため体の向きを変えるのが困難な方
- バリウムや発泡剤の過敏症（アレルギー）の方
- 過去にバリウム誤嚥歴のある方
- 妊娠中または妊娠の可能性のある方



検診を安全に行うために、受診当日に問診確認します。安全を考慮した上で当日の胃 X 線検診はやめた方がよいと判断される場合があります、受診日に検査を受けられない場合があります。あらかじめご了承下さい。

予約していた日に胃 X 線検診を受けられない場合は、日にちを変更して後日検査を行うことができます。日にちを変更して後日検査を行う場合、ドック・生活習慣病予防健診をお申し込みの方は、予定していた検査全てを変更日に行うこととなります。どうかご理解とご協力をお願いします。

3. バリウムを飲んだ時・飲んだ後の重篤な副作用について

- ① バリウムを飲んだ時に、バリウム製剤が気管や気管支に入る（誤嚥）と、呼吸困難、肺炎、肺肉芽腫の形成等を引き起こす恐れがあります。バリウムの飲み込みに不安のある方は、必ずお申し出下さい。
- ② バリウムや発泡剤を飲んだ時・飲んだ後にショックなどの重篤なアレルギー症状が発症することがあります。検査当日にバリウムや発泡剤を飲んで次のような症状が見られたら、近くにいる職員に声をかけてください。

症状 とても気分が悪くなった ・ 顔色が青白くなる ・ じんましんが出た
息苦しい ・ 息がしにくい ・ 喉がつまる ・ 手足が冷たくなる など

- ③ 消化管にバリウムが停滞することにより、まれにバリウムが詰まり腸閉塞になったり、消化管に穴があいたりした例が報告されています。また、高齢の方はより重篤になることがあります。検査後にできるだけ早くバリウムを排泄させるために、次の点に留意してください。

- ・便秘気味の方は事前にお申し出下さい。
- ・下剤は必ず指示通りに、できるだけ多くの水で服用して下さい。
- ・バリウムが排泄されず、長時間腸内に残っていると、だんだん硬くなり、より排泄しにくくなるので、帰宅後もできるだけ多くの水分を摂ってください。
- ・検査後は排便の状況を確認してください。便意を感じなくても、定期的にトイレに行くように心がけてください。おなかの痛みや強いおなかの張りを感じるなどの症状が現れた場合には、医療機関を受診して下さい。

お問い合わせ

北秋田市民病院 保健福祉活動室 TEL 0186-62-7010（直通）

電話は平日（祝祭日除く）のみ受付 時間は午前8時30分～午後5時まで